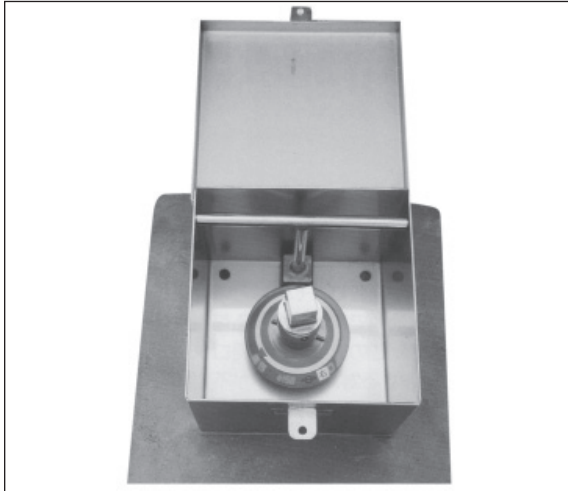


バルブ開閉器

MMK-100型

MMK-200型 (通気口付)



特長

- 目盛以外は全てステンレス製 (SUS304) で錆びにくく頑丈な設計になっております。
- 既設されている開閉台との取替えが容易にできる設計になっており、取付け・施工が容易になっており、コストダウンになります。
- MMK-200型は通風塔が一体型である為、他に通風塔が不要で防虫網は、内面・外面二重構造になっております。
- 開閉器 (BOX) が内側にアンカーボルトで施工 (固定) できる為、安全です。

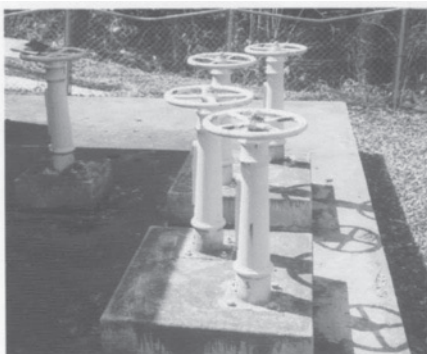
・バルブ開閉器 (MMK-100型)

品番	部品名称	材質	個数	適用
1	カバー	SUS304	1	
2	箱 (BOX)	SUS304	1	
3	制水弁キャップ	SUS304	1	別途中間ロット分
4	スピンドル	SUS304	1	別途中間ロット分
5	スピンドル連結ボルト	SUS304	2	M6六角付ボルト
6	パッキン	NBR	1	T=1.5
7	丁番	SUS304	2	
8	押えリング	合成樹脂 / SUS304	1	
9	目盛	合成樹脂	1	
10	目盛止めボルト	SUS304	2	M6六角ナット

・バルブ開閉器 (MMK-200型)

品番	部品名称	材質	個数	適用
1	カバー	SUS304	1	
2	箱 (BOX)	SUS304	1	
3	制水弁キャップ	SUS304	1	別途中間ロット分
4	スピンドル	SUS304	1	別途中間ロット分
5	スピンドル連結ボルト	SUS304	2	M6六角付ボルト
6	錠錠用ボルト、ナット	SUS304	1	
7	押えリング	合成樹脂 / SUS304	1	
8	目盛	合成樹脂	1	
9	カバー枠	SUS304	1	
10	目盛止めボルト	SUS304	2	M6六角ナット

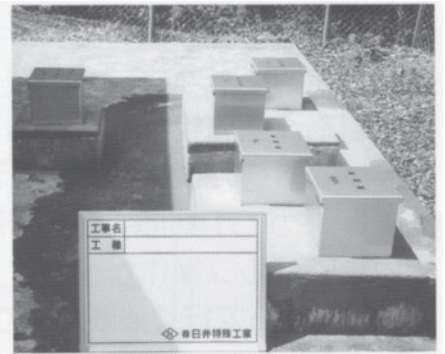
・開閉器取り換え



①既設の開閉台を撤去します。



②ロットも撤去し、寸法をあわせ、SUS製中間ロットを施工します。



③開閉器をアンカーボルトで施工しコーキング材又はコンクリートで仕上げ完了です。

施工方法

MMK-100型・MMK-200型

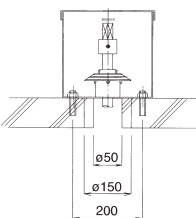
*1 スピンドル (中間ロット) 芯から、MMK-100型はφ50の開口、MMK-200型は、φ150の貫通穴を設定し、スピンドルの芯を合わせ、開閉器を設置する。

(この時、防水、防虫対策として、開閉器底にコーキングして下さい。そして、*2 アンカーボルト (M12) を打ち完成です。)

*1 スピンドル (中間ロット) は、特殊品な為、当社に御用命下さい。

*2 アンカーボルト (M12) は、別途御用意下さい。

*価格につきましては、弊社までお問い合わせ下さい。



開閉台からの取り換え

①既設されている開閉台をはずす。

②開閉器を設置し、開閉器の底から、バルブキャップ上部までのL寸法を測る。(図参照)

③新しい中間ロット (SUS304) を施工し、取り換え作業は終了です。

